

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第282号	
事故等種類	養殖施設損傷	
発生日時	平成21年7月14日 19時00分ごろ	
発生場所	和歌山県和歌山下津港	
事故等調査の経過	平成21年9月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 漁船 第八日真丸 ^{にしん} 、148トン 船舶番号、船舶所有者等 129936、株式会社ヨンキュウ	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	養殖筏の網切断	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、和歌山下津港において出航中、平成21年7月14日19時00分ごろ、同港内に設置されていた養殖筏の網に本船のプロペラが接触して網を切断し、ハマチ約2,000kgが逃げた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南西、風力 4 海象：潮汐 上げ潮の中央期、波高 約2m	
その他の事項	本船は、養殖筏の網に接触して網を切断したことに気付かず、平成21年7月17日、養殖筏の所有者から連絡を受け、初めて網の切断を知った。	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	あり
	判明した事項の解析	本船は、養殖施設が設置されている和歌山下津港内を航行中、強風及び潮流に対する配慮が適切でなく船体が圧流されたため、養殖筏の網にプロペラが接触して同網を切断したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が和歌山下津港内を航行中、強風及び潮流に対する配慮が適切でなく船体が圧流されたため、養殖筏の網にプロペラが接触したことにより発生したものと考えられる。	